

2011.01.18 平成 23 年第 1 回臨時会（第 1 号） 本文

○議長（札辻輝巳君） ただいまより平成 23 年第 1 回臨時議会を開催いたします。
市長より招集のあいさつがあります。

○市長（谷奥昭弘君）（登壇） 本日、平成 23 年第 1 回臨時会を招集させていただきましたところ、公私ともお忙しい中、ご出席を賜りましたこと、厚くお礼を申し上げます。

今回の臨時会に提出させていただいております案件は、平成 22 年度一般会計補正予算 1 件、工事請負契約の締結 1 件、併せて 2 件であります。よろしくご審議を賜りまして、適切なる御議決のほどをお願い申し上げ、開会に当たりましてのごあいさつとさせていただきます。どうぞよろしくお願いいたします。

○議長（札辻輝巳君） これより諸報告を行います。

監査委員より平成 22 年 1 月 30 日現在における例月出納検査結果報告、平成 22 年度定期監査第 2 次の結果について送付があり、お手元まで配付いたしておりますので、ご清覧をお願い申し上げます。

これをもって諸報告を終わります。

ただいまより本日の会議を開きます。

日程第 1、会議録署名議員の指名を行います。

署名議員は、会議規則第 115 条の規定により

1 番 我 妻 力 君

16 番 井 戸 隆 夫 君

の両名を指名いたします。

日程第 2、会期の決定を議題といたします。

お諮りいたします。本臨時会の会期は、本日 1 日限りといたしたいと思っております。これにご異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

ご異議なしと認めます。よって本臨時会の会期は、本日 1 日限りとすることに決定いたしました。

日程第 3、市長より提出議案の理由説明を求めます。

○市長（谷奥昭弘君）（登壇） 本日、ここに招集いたしました第 1 回臨時会に提出しております諸議案につきまして、提案理由のご説明を申し上げます。

今回、提出いたしておりますのは、平成22年度補正予算及び工事請負契約の締結の計2件でございます。

まず、議案第1号、平成22年度桜井市一般会計補正予算（第4号）について概要を申し上げます。

今回の補正は、歳入歳出それぞれ1,003万6,000円の追加補正を行い、予算総額210億9,324万8,000円となった次第であります。

歳出における内容につきましては、衛生費関係で予防費における子宮頸がん予防ワクチン、ヒブワクチン及び小児用肺炎球菌ワクチンの予防接種にかかる所要額について計上いたしております。このことにつきましては、先の臨時国会において、その疾病の重篤性や国際動向等を踏まえ、市町村が行うこれらのワクチン接種事業を支援する事業を含めた平成22年度補正予算が平成22年11月26日に成立いたしました。

そのことから、奈良県では現在、接種単価を含めた集合契約締結に向けて県医師会と交渉しているところであり、本市におきましても、接種を希望される市民に対して、広く接種機会を提供するために、集合契約が締結され次第、できるだけ早くワクチンの接種における公費助成を実施すべく、補正予算を計上させていただきました。

また、その財源といたしましては、県支出金501万8,000円と、一般財源として財政調整基金繰入金501万8,000円をもって措置した次第でございます。

なお、今回の事業につきましては、市民の健康を守り疾病を予防する観点から、市医師会の協力も得ながら取り組んでまいりたいと考えておりますので、よろしく願いいたします。

最後に、議案第2号、工事請負契約の締結につきましては、桜井小学校改築事業における既設校舎の取り壊し、プール棟及び外構工事などの2期工事につきまして、去る12月22日に一般競争入札総合評価落札方式を行いました結果、中尾・中和・渋谷特定建設工事共同企業体 代表者 株式会社中尾組が、4億1,916万円で落札されましたので工事請負契約を締結いたしたいと存じます。

以上、今議会に提出いたしました諸議案につきまして、その概要を申し上げましたが、何卒、慎重ご審議の上、適切なる御議決を賜りますようお願い申し上げます、提案理由の説明を終わらせていただきます。

○議長（札辻輝巳君） 市長の理由説明は終わりました。

日程第4、議案第1号、平成22年度桜井市一般会計補正予算（第4号）を議題といたします。

これより質疑に入ります。質疑ありませんか。

○5番（吉田忠雄君） 今回の子宮頸がん等ワクチンの補助事業なんですけども、これは今回の国の補助と合わせて約1,000万の補正を組まれているわけなんですけども、国

の助成は22年度と23年度ということなんですけども、今回の補正は22年度ということで、そういう理解でよいのかどうか、まずお訊きをいたします。

○市長（谷奥昭弘君） ただいまの吉田議員さんのご質問にお答えを申し上げます。

22年度に1回と、今のところ23年度に1回と、こういうことになっていたと思います。

○5番（吉田忠雄君） そして次にお訊ねしたいのは、各ヒブワクチン、肺炎球菌ワクチン、子宮頸がん等のワクチンの対象年齢なんですけども、これは国の事業概要に準じていくのかどうかお訊きしたいのと、接種単価については、今、県と県の医師会で交渉中ということなんですけども、実施はだいたい、いつ頃からされる予定なのか、そして個人負担はどうなっていくのか。それと、周知徹底はどうされるのか、その点だけお訊きして質問を終わります。

○市長（谷奥昭弘君） お答えを申し上げたいと思います。基本的には、国が指定をされている範囲内ですということになると思います。人数につきましては、子宮頸がんワクチンは13歳から16歳で3回接種、桜井市では昨年7月23日現在で1,244人となっております。ヒブワクチンは0歳が3回か4回接種、1歳から4歳までが1回接種、人数はその段階で2,446人。小児用肺炎球菌ワクチンが0歳が3回から4回、1歳が2回接種、2歳から4歳までが1回接種、こちらが2,446人。というかたちでございます。全て国の定められた範囲内でやらせていただくということになっております。